

各 位

会 社 名 株式会社プロトコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 神谷 健司
 (東証 J A S D A Q ・ コード 4298)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員 大出 章人
 電話 052-934-2000

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 9 月 14 日開催の取締役会決議において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 11 日に公表した平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,513	1,735	1,747	1,108	55.24
今回修正予想 (B)	30,525	2,176	2,341	1,443	71.96
増減額 (B-A)	1,012	441	594	335	—
増減率 (%)	3.4	25.4	34.0	30.3	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	29,386	1,795	1,950	857	42.76

2. 修正理由

当第 2 四半期累計期間の連結業績予想につきましては、主に株式会社キングスオートにおいて中古車輸出が堅調に推移したことに加え、株式会社プロトコーポレーションにおいて「DataLine SalesGuide」の拡販が堅調に推移したことなどから、売上高が期初の予想を上回る見込みとなりました。

また、生産性の向上を通じて人件費等の販売費及び一般管理費が当初計画を下回ったことなどから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても期初の予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、修正が必要と判断した場合には速やかに公表する予定であります。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる可能性があります。

以 上